

平成17年度 協働パイロット事業 応募団体一覧表

	団体名	金額
提 案 の 概 要		
1	課題部門：ライフコーディネート静岡	500,000
<p>みんなが笑顔の家族介護をめざして あなたの町内へ・・「出前・在宅介護者支援講座」 “もっと身近に、もっと親密に”をスローガンに在宅介護者への支援活動を地域密着のミクロな視点に立って、町内会・自治会組織に働きかけて在宅介護者のための講座を9月～11月において市内5ヶ所で開催。 講座内容は、在宅介護者を元気づけ、労苦を軽減していくノウハウや知識、情報を主体に組み立て、参加者には地域密着のネットワークづくりを働きかけます。 在宅介護の問題で大切なことは、介護が行き届くことと合わせて介護者を支える体制を整えていくことがもっとも重要と考えるからです。</p>		
2	課題部門：タバコと健康の会・静岡	499,445
<p>タバコ喫煙の低年齢化を防止するための「小中学生向け喫煙防止講演活動」 健康増進法が施行され、また、WHOタバコ規制枠組条約が批准・発効しましたが、わが国のタバコ対策の現状は欧米諸国に30年の遅れを取っているといわれています。 特に、結婚・出産・育児を控える20代女性の喫煙率増加をはじめ、未成年者の喫煙開始年齢の低年齢化が指摘されるなど、近年憂うべき傾向が顕著です。 タバコと健康の会・静岡は、国の将来を担う子どもたちが「自ら考え、自らの健康は自らで守る」という基本理念を身につけ「生涯無煙」で社会貢献のできる大人として成長することを願って、標記の企画案を提案致します。</p>		
3	自由部門：静岡人権フォーラム	493,500
<p>「人権ってなに？」-心にひびく人権のお話-</p> <p>1 人権文化シンポジウムの開催 『人権を育む家庭づくり』-親子で話す人権 - 人権は特別なものではなく、ふだん着で、気軽に語り合うことで日常生活にあるということを広める。子どもを視点に人権を考える(協力団体子育てサークルネットしずおか「Co-net」と協働)。子どもが生まれて最初に触れる家庭という最も小さい単位の社会を検証し、そこでの生活空間に人権を育むための環境要素あると考える。</p> <p>2 人権についての意識調査：参加者を対象としたアンケートを実施し、結果はHPと人権レターで公開する。</p> <p>3 HP作成等IT環境の整備：静岡市HPに「人権の扉(仮称)む」サイトを設定し、人権シンポジウムの情報公開と人権文化の啓蒙普及をはかる。</p> <p>4 人権レター作成(A4版10,000枚)：静岡市の公民館、図書館など公共施設に配布し、人権シンポジウムの情報公開と人権文化の啓蒙普及をはかる。</p>		
4	自由部門：event creation Be-club	500,000
<p>SEA DREAMS PROJECT 美しい清水港を残そう！ 天然の良港と歴史と自然に彩られた清水港は、日本三大美港のひとつに数えられ、東京と名古屋の二大都市圏の中間に位置し、今後、太平洋側と日本海側を結ぶ交通の要としての発展が期待されている。昨年は全国第1号「海の日モデル地区」に指定され、清水港に対する注目はますます高くなっている。しかし、港のあちこちでゴミの不法投棄や海面や波打ち際にはゴミが目につき、台風シーズンになると流木やゴミがなどのあちこちで見受けられるのが現状である。当clubは、2001年からは海洋環境への活動21世紀の海の創造をテーマに子どもを対象としたゲームやクリーンアップ活動を通じて、海の尊さ、素晴らしさ、楽しさを伝えてきた。しかし、捨てることだけでは問題解決に至らないと考え、世界的規模で行っている国際海岸クリーンアップに賛同し、クリーンアップを通じて、美しい心を育み、後世にきれいな海を残したいと考え、ここに企画提案する。</p>		

平成17年度 協働パイロット事業 応募団体一覧表

	団体名	金額
提 案 の 概 要		
5	自由部門：「健やかな命のための生活講座」	276,150
<p>子ども達にも伝えたい「静岡市自治基本条例」「お～い、知っているかい？街づくりの約束！」フリーターの増加だけでなく、社会参加を躊躇するニートと呼ばれる若者たちが社会的な問題となっている現在、市民に「市民自治」あるいは「市民の役割」を自覚している人はまだ少数といえます。未来の静岡を創るのはもちろん、今の大人ですが、しかし、まだ好奇心を失っていない子どもたちに「社会の主役になってまちを創り、まちを考え、皆を幸せにするのは君達なのだ！」と楽しく伝え、子どもたちの胸に「市民参加」「市民の役割」「市民自治」の種を蒔き、いつかそれが芽を出し、大きな力となって育っていくきっかけ作りをしたいと考えます。</p> <p>「市政の取り決め」（自治基本条例）を理解しやすいビジュアルな手法＝人形劇仕立てにして、届けたいと考えました。条例が策定された今だから、市民が市民に楽しく伝えたいと考えます。</p>		
6	自由部門：特定非営利活動法人静岡リサイクルボランティアワーク	500,000
<p>温暖化防止市民アクション研修会</p> <p>静岡市の環境対策は、自然環境に恵まれていることや性能の良いごみ焼却炉を備えていることから、環境配慮事業に対して積極策がとられてきたとは言いがたい。ご承知の通りごみ減量は年々3%の増量傾向に歯止めがかけられず、焼却炉からは常時200どの焼却温度が大気中に放出され、焼却灰は更に1400度で焼却するための熔融炉を設置しなければならない状況になっている。ダイオキシン対策がとられているとは言えCO2の排出はさけられず、温暖化が加速されていくのではないだろうか。CO2の排出量が業務系（自治体、オフィス、学校など）が全体の36.9%、家庭が28.9%と割合が多い。市民にとって身近なごみ問題から森林保全まで環境対策すなわち温暖化防止のために具体的なアクションを起こす市民を増やしていくために、実行可能な具体案を出すことが狙い。</p>		
7	自由部門：海辺工房ひとで	500,000
<p>海のエコミュージアムにおける基本整備及びプログラムの開発</p> <p>海と共に発達してきた静岡市（特に清水区）には様々な海に関する歴史、文化が残されています。また、静岡市は駿河湾という水深約2,500mの全国一深い湾に面しており、それは黒潮の影響も受けて表層から深海までの変化に富んだ生態系により、生物の多様な海となっています。</p> <p>このような多様な海の歴史、文化、自然という資源を私たち市民と行政が一体となって、海のエコミュージアムという新たな切り口で開発及び運営していくことは地域社会の発展における一つの方法だと考えます。</p> <p>私たち海辺工房ひとでは海の知識とそれらに関するネットワークを使い、博物館活動の中心となり、実践します。エコミュージアムにおける資源とは物質的資源だけでなく、地域の人材も重要な資源と考えます。本事業において、その人々とのコミュニケーションを深め、新たにネットワークを増大させて、海のエコミュージアムを成り立たせることが大切だと考えます。</p>		
8	自由部門：静岡県演劇協会	499,800
<p>『文化と協働』公開ワークショップ＆シンポジウム</p> <p>静岡市では今『コンテンツバレー』構想が立ち上がっています。この構想に沿った新しい産業の発展や伝統的地場産業の復興再生、あるいは広くまちづくりに求められるのは市民の創造力です。人々の創造力を育てる上で、極めて大きな力を発揮するのが文化・芸術です。しかし静岡市はかならずしも芸術文化が盛んな町とは言えません。現在、文化政策の見直しが行われていますが、芸術文化振興にNPOは市民の創造力育成に大きく貢献する可能性を秘めています。</p> <p>本企画は、NPOによる市民対象のワークショップの一例を実際に公開で実施し、その後、中学校の廃校舎を『にしずがも創造舎』（東京都豊島区）として、新しい文化的試みを行っている管理運営団体（二つのNPO法人）と行政の担当者をしてシンポジウムを行い、行政とNPOとの協働による文化行政のあり方や協働による公共施設の運営について学び考える場とします。</p>		

平成17年度 協働パイロット事業 応募団体一覧表

	団体名	金額
提 案 の 概 要		
9	自由部門：Joy of Life	500,000
<p>言葉と音のハーモニー 毎年夏に行っている「JOY OF MUSIC」はジャンル、年齢、障害の有無、プロ、アマチュア等、垣根の無い演奏と交流を目的に、心のバリアフリーコンサートとして第6回目を迎える。参加団体、施設同士の交流等、発展、継続的に自己実現の輪が広がっている。表現者と聴衆の、両者が生き生きと生活するきっかけの場を提供したいと考えている。 今回は童話作家、江崎雪子（静岡市）の作品をテキストに「生命」を見つめてみたい。表現者のスキルアップワークショップを行い、協働の人材育成を目指します。【学生の部】と【一般】を公募。その参加者で、公募によって選出した施設、教育機関等で朗読歌劇を上演する。最後に、関係者、参加者による評価会を実施。協働のあり方について検証する。 協力団体：音楽市場 http://www6.plala.or.jp/onn-ichi/</p>		
10	自由部門：みどり情報局静岡(S-GIT)	499,800
<p>森林と川体験ワークショップ 私たち「みどり情報局静岡」が実践している森林保全活動は、市民の水、興津川の水源を守ることにつながります。これは世代を越えて続けていかなければなりません。昨今の社会は目まぐるしく変化しています。特に憂慮すべきことは暴力犯罪の低年齢化、そして雇用の不安定、親子関係の希薄さからくるフリーターやニートの急増。世情は次世代を担う青少年の身の置き場所を狭めなおも孤立化させようかのごとくです。山が、木が、森が発するにおい、木の葉の風にそよぐ音、枝の間からこれも射す陽のひかりが、優しく人の心を癒してくれるのです。 森林がつくりだす公益的な機能は多種におよび、お金の換算すると静岡県の森林で、一兆七千億円になるといいます。私たちはその恩恵に何の不思議も疑問も感じないままに浸りきっています。このことに気づき崩壊する森林に手を差し出さなければならぬ。そして少年たちに森の空気に浸らせ、いざなうことに意義を感じます。</p>		
11	自由部門：特定非営利活動法人水の国しずおかフォーラム	500,000
<p>安倍川環境リーダー養成講座（一般市民向け） 静岡平野を形成した安倍川は市民になくはならない大切な水の恵みを与えている。安倍川の魅力を知ってもらうことで、他方、上流部の森林荒廃、河川の濁り、下流、海岸部の流木など漂着物問題、静岡、清水海岸の浸食などの課題解決策を市民全体で構築していくことが趣旨。安倍川の個性的な魅力、恵みを理解してもらうために一般市民を対象に3回の講座を開催する。1,2回は現地調査を行ないながら、安倍川のさまざまな魅力を理解する。第3回は専門家を招いて、より広い市民に呼び掛けて講演会、その後、話し合いをする。第1回は大谷崩れなどの源流部、第2東名建設現場などからの基本的知識、第2回は山葵栽培発祥地である有東木地区の山葵栽培、酒造メーカー視察、いずれも提案団体の大学教官らが分かりやすい説明を行う。第3回は広範な知識を有する専門家を招いて、講演、討論会を行う。</p>		
12	自由部門：特定非営利活動法人かっぱらば編集室	500,000
<p>Total supporting project for Kids いじめ、発達障害、問題行動、不登校など子どもにかかわる問題は、年々多様化・複雑化しています。情報のグローバル化が進んでいる中でも、実際の子供たちは「地域」という狭い範囲の中で生活しています。 地域の子どもは地域で支え育てる。 問題を持つ子どもや家族、悩みを抱える子どもたちを、その成長に沿ってトータル的にサポートしていける機関を地域の中につくり、子どもたちの心の安定を中心に、親や先生たちが自信を持って子育てや教育を行えるようサポート体制づくりをします。 また、他地域でも地域性を活かした同様の活動が行なえるよう人材育成を行います。</p>		

平成17年度 協働パイロット事業 応募団体一覧表

	団体名	金額
提 案 の 概 要		
13	自由部門：特定非営利活動法人人材活用フォーラム	500,000
<p>これだけは知っておきたい ろうどう 法律基礎講座</p> <p>市民活動を進める中で、NPO設立準備や申請などには相談窓口はあっても、労働法令や設立後の職安・社会保険事務所など諸官庁への手続きについてのフォローはあまりないのが現状です。人を雇う場合には労働基準法などの法律がありますが、「縦割り行政」の中で相談窓口が一元化されていない状況の為、今後はNPOでも賃金の支払い、作業中の怪我等があった場合に問題が発生してくる状況も想定されます。これらの問題を解決し、また重要性を認識してもらうために、行政・市民活動側双方にまず基礎的な労働関連の知識を知ってもらう為のワンストップサービスの提供として、「これだけは知っておきたい ろうどう 法律基礎講座」の実施を企画しました。指定管理者制度の導入、コミュニティビジネスとしてのNPO活動が注目されてくる中、「NPOで働く」ということが「職業」として認知されるためにもこの事業は必要だと思っています。</p>		
14	自由部門：特定非営利活動法人緑の地球	500,000
<p>政令市移行記念・地球温暖化防止のための市民家庭電力5%削減協働運動</p> <p>京都議定書によるわが国の温暖化ガスの削減は2008-12年に、これまでの増分を含め、1990年比約14%の削減が必要である。政府は地球温暖化対策推進大綱の改正を行ない対応するが、国民の意識改革と努力もまた不可欠であると考えられる。</p> <p>当団体では、平成13年4月以降継続して家庭電力の削減活動を行い、2年間の平均で、大綱が予定した「国民各層の努力、2%削減」を大幅に上回る6%削減という成果をあげた。この方法はまた、誰でも楽にできて、環境についての意識改革の効果が大きいという優れた特徴のあることも実証した。いま、温暖化の取組みが重要な段階にあるとき、この活動を協働によって市民の自発的な省エネの取組みとして広げたい。</p> <p>政令市への移行を契機に、これまでの市民との協働活動の蓄積を「温暖化という21世紀人類の課題」へ視野を広げ発展させることの意義は大きいと思われる。</p>		